

平成23年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	一般廃棄物不法投棄監視		基本目標	美しく良好な景観の創出		
担当課(局)・係	町民生活課	環境保全係	記入者	金丸寿生	評価者	三浦 敏
評価状況	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 評価対象外 ※評価対象外を選択した場合は、その理由を下段から選んでください					
	理由	<input type="checkbox"/> 法定受託事務である <input type="checkbox"/> H24年度以降実施しない <input type="checkbox"/> その他(※下段に理由を記入)				

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	対象(誰を・何を)	一般廃棄物不法投棄監視					
	意図・目的	不法投棄の監視及び不法投棄通報への対応					
事業の内容	町内の公的施設への不法投棄の監視及び不法投棄通報への対応。不法投棄者への指導。						
22年度決算額	3千円	23年度予算額	81千円	事業従事者数	H22 0.30 人	H23 0.30 人	
主な支出項目	手数料	3千円	国庫支出金	千円	22年度人件費	2,159千円	
		千円	県支出金	千円	23年度人件費	2,141千円	
		千円	地方債	千円	23年度予算額における一般財源の割合(H23)	100.0 %	
		千円	一般財源	81千円	根拠法令・要綱等があれば記載してください		
		千円		千円	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		
町の補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国県補助		補助事業名				
	補助交付団体		補助金要綱				
	22年度	補助額	#N/A 円	補助の形態	#N/A	23年度補助額	円 終期 年度
		団体の決算額	#N/A 円	昨年度までの補助金見直しの状況・検討委員会での決定事項等			
		補助の割合	#N/A %				
繰越額		#N/A 円					

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	1 不法投棄物廃棄物の回収	ポイ捨てされたごみ(ボランティア回収含む)の回収を行い、町の美化に努めた。
	2 不法投棄物の処理料	ポイ捨てされたごみの内、家電やタイヤ等の適正処理を行った。
	3	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	1 パトロール回数	定期的に不法投棄の監視を行った。
	2 看板設置	不法投棄の情報に対応し、看板を設置。
	3 監視カメラ借受設置	環境省の事業を利用し、不法投棄監視カメラの設置を行った。

◎達成状況

	指標名	単位	21年度	22年度	23年度
			目標値	実績値	達成率
成果指標	不法投棄物廃棄物の回収	kg	5,000	5,000	5,000
		円	7,670	8,910	
		%	153.4%	178.2%	
	不法投棄物の処理料	円	0	0	0
		円	27,000	2,467	
		%	#DIV/0!	#DIV/0!	
0	円				
	円				
	%	#DIV/0!	#DIV/0!		
活動指標	パトロール回数	回	150	150	150
		回	100	100	
		%	66.7%	66.7%	
	看板設置	箇所	10	10	10
		箇所	8	15	
		%	80.0%	150.0%	
	監視カメラ借受設置	日	90	90	90
		日	70	50	
		%	77.8%	55.6%	

事務事業名	一般廃棄物不法投棄監視	担当課(局)	町民生活課
-------	-------------	--------	-------

◎事務事業の評価

	評価する項目	点数	
		自己評価	委員評価
妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか	2	-
	◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか	2	-
	◎社会情勢(住民ニーズ)に適應しているか	2	-
	◎事業廃止による影響があるのか	2	-
有効性	◎目標に対して成果は得られているか	2	-
	◎すでに目的は達成されていないか	1	-
効率性	◎活動量の効果は実際に上がっているか	2	-
	◎費用対効果が十分に認められるか	2	-
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	2	-
合計(最高18点)		17	-

※町補助をしている場合のみ記入

公益 平 性	◎公益性が高いか ※公益性:不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与していること		-
	◎行政では対応できない部分を、補助事業がカバーしているか		-
	◎町民の理解が得られる事業であるか		-
合計(最高4点)		0	-
その他			

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	<p>◎担当の方針に対する評価者としての所見</p> <p>◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等</p>	<p>最近の不法投棄は、公共的な用地に限らず、道路わきの私有地まで及んでおり、それぞれの所有者も苦慮されているところである。投棄物により原因者が判明することはまれであり、原因者がわかれば警察と連携し対応しているが、それでも後を絶たないのが現状である。</p> <p>22年度も不法投棄監視カメラを借用し監視したが、期間が短いこともあるだろうが、際立った効果が上がっていない。これからも不法投棄が絶えることは無いと思うが、少しでも減少すること願いつつ事業を進めていくしかないと考え</p>	今後の方向性																							
			事業の方向性	<table border="1"> <tr> <td>拡充</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>廃止</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡充			○		現状維持					縮小					廃止					コスト	
拡充			○																							
現状維持																										
縮小																										
廃止																										

事務事業評価委員会 評価欄	事業	拡充	◎不法投棄に係る処理費用など発生するため、不法投棄の減量化に向けた対策が必要である。 ◎監視カメラなどの設置日数が減ってきているためある程度コストをかけてでもやるべきと考える。
	コスト	現状維持	
	委員評価	-	
	外部評価	-	